第120回大江戸探索会のお知らせ

会 長 菊池 威

小雪の候

季節は巡り昨日から二十四節気の"小雪"です。

本年は、それにしましても記録的な暑さでしたが、残すところ 40 日ほどの"小雪"ともなりますと朝夕は肌寒くすら感じられる今日この頃です。 さて、

第120回大江戸探索会のルートをJR中央線沿線の「国分寺界隈」とさせていただきましたのは、案内人のまったく個人的な感慨からでして真に恐縮至極です。

それは、案内人が前回(高輪ゲートウエイシティ)の探索会後、例によって"次回の探索会を何処にしようか?"と想いはじめて過ごしておりました折、前回の探索会から約10日後の10月7日に開催されました「中央鉄道学園同期会」が国分寺で開催されたので久し振りに懐かしの地・国分寺市に赴きました。

当日は好天でしたので、国分寺駅隣の「ホテルメッツ」集合が夕刻5時のところ、隣駅西国分寺駅に14時に到着。集合時間まで、国分寺の旧跡を久し振りで訪れました。そして、懐かしの学び舎・中央鉄道学園跡地に国分寺市役所が本年1月に移転して来たということで真新しい5階建ての庁舎が建っていました。その新庁舎を訪れて最初に驚いたことは何と庁舎内に"七重塔"が鎮座し迎えてくれたことでした。と同時に、本年1月の探索会・海老名の集合場所だった七重塔のことを想いおこした。そのサイズは、室内展示ということで実物の十分の一とのことで、海老名の三分の一に比べると小さいのですが屋内ということで迫力は十分ありました。案内人はこれも"ご縁"というこて、探索会の皆さんにも確認していただきたいということから次回探索会コースとさせていただいたという次第です。

さて、案内人は、そう決断した以上は、皆さんに良い案内ができるようにと意気込み受付カウンターで受付嬢に国分寺市が懐かしいことを伝えつつ、国分寺市の地図をゲットして武蔵国分尼寺跡・武蔵国分寺跡・都立武蔵国分寺公園(中央鉄道学園跡地)等を巡って、ここでも「如何に月日が経過しようが、変わるものと変わらないものがある」と想いつつ早めに集合場所に到達したのでした。

記

開催日時・コース等は、

- 1. 月 日 <u>令和8年1月25日(日) 13:00~16:30</u>
- 2. 集合場所 JR 中央線(武蔵野線)西国分寺駅改札前
- 3. 見学箇所 西国分寺駅→東山道武蔵野路→国分寺市役所→武蔵国分尼寺跡→武蔵国 (ルート) 分寺跡→武蔵国分寺跡資料館→真姿の池湧水群→都立武蔵国分寺公園 (中央鉄道学園跡地・鉄道学園記念碑)→殿ヶ谷戸庭園→国分寺駅

16:30 (解 散)

- 4.費用参加費500円、交通費、入館料は各自負担
- 5. 案内者 菊池 威 (TEL048·651·1925 自宅·090·2653·1305 携帯)
- 6. 事務局 薗 牧枝 (080-5690-7141)
- 7. 小雨決行

※1 インフルエンザが流行っています。マスク着用で健康管理にお気をつけ願います。 ※2 ともあれ、本年最後の探索会を大いに楽しんでください。